



# いなな 跳ね馬の嘶き

人生高らかに強く楽しく温かく

第30号 / 2020年(令和2年)1月15日発行  
 公益社団法人 妙高市シルバー人材センター  
 妙高市姫川原760番地 / 電話 0255-72-0610  
 FAX 0255-75-5205



謹賀新年

旧宝蔵院庭園(関山地内)より妙高山を望む(会員:萩原棟治氏提供)

新年のごあいさつ



理事長

市川 治男

新年あけましておめでとございます。会員の皆様におかれましては新たな気持ちで元気に新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨今の世間を見ますと異常気象によるといわれる自然災害で甚大な被害に遭われた地方の方々の状況を思うと、大きな被害がなかったこの地方での生活に感謝せずにはいられない気持ちを感じているのではないのでしょうか。

我がシルバー人材センターでは、会員不足を解消する一つの手段として、今年から休耕中の畑地で野菜を生産、販売するための農園と、街なかで誰でも気軽に立ち寄れるサロンとショップの開設に向けてスタートいたします。

新しい年の出発に当たり、以上のような計画を成功させるため、基本理念である「自主、自立、協働、共助」のもと、県や市、関係機関のご指導を賜りながら、会員の皆様、役員が一丸となって地域の皆様に信頼され協力される組織にしていくことはありませんか。

子年の年頭に当たり、会員皆様の限りなくご繁栄とご健康、無事故を祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

# 新年を迎えて



妙高市市長  
入村

入村

妙高市シルバー人材センター会員の皆様、あけましておめでとうでございます。皆様におかれましては、「令和」の新しい時代となり初めて迎えた新春を健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃より、豊かな経験や知識・能力を活かした地域社会の活性化にご貢献いただいております。ことに、深く感謝申し上げます。

さて、我が国では全国的に少子高齢化が進行しており、当市においても高齢者の割合は三十五%を超え、三人に一人以上が高齢者という時代を迎えております。

市では「健康長寿『目指せ元氣一〇〇歳』運動」を展開しているところであり、高齢者の皆様が就業を通じ、これまでの人生で培われた知識や経験、技能を活かし、生涯現役という意識を持ちながら地域を支えていただくことが重要であり、若い世代からもそうした役割を期待されていると考えてお

明



ります。

このような中、貴センターにおかれましては、高齢者の就業機会の創出や地域社会のニーズに応える事業の実施など、重要な役割を担っていただいているところであります。会員各位の力の結集による円滑な事業実施や、新たな事業展開など、更なる発展と飛躍を期待するものであり、今後とも貴センターとの連携を図りながら皆様が活躍できる場づくりに努めてまいりたいと考えております。

最後に、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年を迎えて



上越公共職業安定所  
妙高出張所長 金子 淳 治

金子 淳 治

新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様方には、健やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、会員の皆様の多様な就業機会の確保と福祉の増進に取り組み、着実に業績を伸ばして地域社会に貢献されていることは誠に喜ばしく、深く敬意を表したいと思っております。

さて、ハローワーク妙高管内の有効求人倍率は令和元年九月末現在、一・九〇倍で、「雇用情勢は改善が進んでいる。」と判断しているところですが、県内の経済動向は、「弱さが続いており、回復の動きに足踏みがみられる。」とされており、「雇用の動向について、今後も注視していく必要があると考えているところ」です。

近年、少子高齢化の進展と、労働力不足が課題となっている中、



働く意欲のある高齢者が技能と経験を生かし、年齢にかかわらず働くことができる「生涯現役社会」を目指すことが一層重要となっております。

ハローワーク妙高の求職者のうち、五十五歳以上の方は約三十六%を占め、人数も前年同期比で五%ほど増加しており、働きたいと考えている高齢者の方は増加している傾向にあります。

ハローワークとしても、国の「働き方改革実行計画」に基づき、厚生労働省、新潟労働局の方針に沿って、意欲ある高齢者がエイジレスに働くための多様な就業機会を提供する取組を、貴センターとも連携しつつ進めて参りたいと考えております。

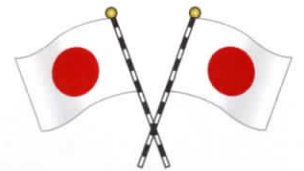
結びに、貴センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 年頭のごあいさつ



新潟県議会議員

横尾 幸秀



新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、お健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、天皇陛下のご即位により平成から令和という年号に変わりました。この二代にわたる奇遇を多くの貴会員も体験されたと思います。

さて、平成時代は世界では地域紛争はあるものの、経済至上主義による著しいグローバル化が進み、極端な貧富差が世界の人々を苦しめ、これが令和の時代に引き継がれることになりました。特に、これまで世界をリードしてきた米国と中国間の貿易摩擦は、世界中を巻き込み人類の行く末に多大な不透明感と不安感を与えようとしています。自国第一主義の行き詰まるところは、歴史が証明しています。後戻りはできません。新年早々

余計なことを申し上げました。お許しください。

本題に入りますが、この間、皆様は会員による自主的・主体的な運営と共働・共助のもとで働く貴

センターの基本理念に沿って、いろんな職場で培った経験を活かして来られました。今、我が国の方の大半が少子高齢化による恒常的な労働力不足が深刻です。働き方改革により、一層地方の中小企業の労働力確保が厳しくなります。

そうなりますと、ここは豊かな経験をもちの皆様方に、大いに頑張っていただかなければなりません。どうか、健康にご留意の上、社会貢献されますことを念じています。

結びに、貴センター様のご発展並びに会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

# 新年を迎えて



妙高市議会議長

関根 正明

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、

健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、わが国は本格的な少子・高齢社会を迎え、働く世代が急減しており、このままでは社会が立ちかない状態になることを危惧しています。少子・高齢化が一段と進む中、高齢者が地域を支える一員となつて、豊富な経験、技能や知識を次世代に伝え、社会に還元していただくことが、まちづくり、地域づくりのためにも不可欠な状況です。

そのような中、さまざまな社会参加を通じて、高齢者の生きがいのある生活の実現と、地域での就業機会の開拓をはじめ、地域貢献活動など、地域にとつては大切な存在として、着実に事業実績を上げられ、設立の理念である「共働・

共助、自主自立」の精神を通して、生きがいづくりと地域づくりに多大なる貢献をされておりますことに、深く敬意を表するとともに大変心強く感じております。

今年の干支は十二支で言うところの「子年（ねどし）」です。子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。会員の皆様は健康で更なる活発な活動を展開されることを期待しております。

結びに、貴センターのますますの発展と、会員の皆様方にとりまして幸多き年となりますことを、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。





▲清掃スタッフ講習会



▲女性も参加した剪定講習会



▲刈払い機の基本を学ぶ講習会



▲冬囲い講習会(縄結びを習得)



▲北陸方面の親睦旅行(工場見学)

あの日…  
あの時…

# スナップ集

みんなが楽しく活動し、地域社会にも積極的に貢献していこうと、新たな取組にも挑戦しました。そんな令和元年度の活動の一場面を切り取り、スナップ写真集として紹介します。



▲総会の席上で会員10年継続表彰を受賞された皆さん



▲飛騨高山と白川郷を訪れた日帰り旅行

# 年女・年男

## 仲間と働くことが元気の源



井上 君子(上堀之内)

「人手不足なんだよ」とシルバー会員の姉に誘われ、一昨年の1月に入会しました。

入ってみて、自分に合った仕事を選べるのがシルバー会員の良いところだと思いました。私が選んだ仕事は、福祉施設の掃除です。1日3時間で週3回なので、自営でやっている魚屋を続けながらできるし、何よりも仕事仲間との交流も楽しいし、とても満足しています。

もともと私は人と仕事が好きで、いつもそこからパワーをもらってきました。特にシルバーに入ってから、一段と元気が湧いてきたように感じます。

今年72歳を迎えますが、これまでは大病も経験しました。がむしゃらに働くのではなく、ゆったりと穏やかな気持ちを保ちながら、達者でいる限り、シルバーの仕事も行商も続けていきたいと思っています。

## 新しい活動にも参加したい



上野 進(広田町)

平成10年に入会し、早くも20年がたちました。はじめての仕事が勤労青少年ホームの日直でした。その後は、中央小学校の用務員を2年ほど勤めたあと、遺跡発掘の仕事を長く続けてきました。冬は、近所の独り暮らし宅の雪踏みも請けており、依頼者から感謝されるので楽しく働いています。

妻と二人暮らしの今の生活は、150坪ほどの畑とともに野菜作りを楽しんでいます。私はもともとモノ作りが好きで、上手とは言えないまでも家の中の修繕や家具づくりのほか、テラスも手作りしました。

今年、84歳を迎えることとなり、年齢とともに疲れが取れにくくなり、シルバー会員もそろそろ卒業かと考えましたが、新しく取り組もうとするシルバー農園やショップの活動には、参加したいという気持ちが湧いてきました。



▲赤倉ホテルでの忘年会(挨拶をする市川理事長)



▲花見のイベント前恒例の経塚山公園清掃ボランティア



▲新井別院境内の清掃ボランティア



▲ボトルフラワー体験教室の皆さん

# 会員どうしの 交流広場



## 職群班の班長を経験して



岡田 潔  
(杉野沢)

私は、高原地区の会員として現在六年目を迎えました。センター基本理念の「自主・自立・共働・共助」のもとに「生きがい・やりがい・働きのいい」を求めて楽しく活動しています。

入会当初は草刈りしかできませんでしたが、センター主催の各種講習会に参加して、就業範囲を拡大してきました。春の冬囲い外しに始まり、農作業の補助、草刈り、剪定、冬囲い、除雪作業と、年間を通して頑張っています。

就業中は、利用者の方針や要望をよく聞いて、満足していただけるように、相手の気持ちになっての作業を心がけています。しかし、ときには難しい場面もあり、そんなときは事務局と相談し、新井地区のベテラン会員に同行していただきながら対応することもあります。

民間企業での雇用作業と違って、「臨・短・軽」の作業でストレスを感じない程度に対応しています。また、シルバー人材センターは、認知症予防にも効果があると紹介して、会員募集にも取り組んでいます。会

員の皆さん、ともに頑張りましょう。

## 初体験、来年もぜひ！



唐澤 陽子  
(学校町)

シルバーさんに入って、五年目を迎えることになりました。私より年上の人も多い中、皆さん元気にハツラツと仕事をしています。そして、お互いに笑って仕事をされるのです。若さを保つ秘訣ですね。

今回、初めて七宝焼きとボトルフラワーを体験しました。何も分からず不安もあったのですが、石選びで迷い、筆で塗ってはみ出し、ピセットを使ってと言われているのに、いつの間にか指で。でも、先生方は優しく、何度も私達の傍らに来ては指導してくださいました。そんな中で、やがて作品が完成すると皆さん思わずニッコリ。私も、とても嬉しかったです。

本日に楽しい時間を過ごすことができました。今年もぜひ、参加しようと思います。

## 楽しかった日帰り旅行



永井 節子  
(月岡)

退職後は、フルタイムでは勤めなくなかったので、夫が先に入会して

いたシルバーに入ろうと決めていました。紹介していただいた仕事は、事業所内の清掃です。一日五時間、週二日から三日の勤務で、いやにならない程度のほどよいペースであるのが気に入っています。

今年、嬉しかったのは、夫婦で旅行に参加できたことです。泊まりの旅行は参加したくなかったのですが、日帰り旅行の募集があったとき、それも行きたいと思っていて高山や白川郷だったので、とてもラッキーでした。

目的地では、もつとゆつくりできればなお良かったのですが、車中では初めて会ったかたとの会話が楽しく、いろいろな考え方や見方があるんだと気づくこともでき、思い出深い旅行となりました。

## 役立っている就業情報



吉原 純男  
(除戸)

シルバー会員になって五年目で、初めて親睦旅行に参加しました。いつも参加している知人の会員に楽しいからと誘われ、車中での会話や歌、賑やかな宴会など、会員同士の交流を楽しませていただきました。

初仕事は、保育園でした。市内十箇所の保育園で、遊具の取り付けや施設の修理、草刈りなどを行いながら、子供たちが楽しく遊ぶ姿に癒されてきました。その後は、スタンドにおける給油や掃除、農作業補助、そして今は漬物用野菜洗浄の仕事に

就いています。慣れない仕事は、身体への負担もあります。自分が選んだ仕事となれば充実感も得やすいので、毎月届く就業情報は、欠かさず見て自分のできそうな仕事があると、事務局に問い合わせるようにしています。

## 新しい体験・発見が魅力



松田 雅子  
(小出雲)

退職後、再び働くつもりはなかったものの、しだいに社会とのつながりを持ちたいという気持ちが強くなり、気づいたらシルバー人材センターの門をたたいていました。

入会は昨年六月で、事業所における事務の派遣として就業しました。印象的だったのは、社員が年寄りだからと遠慮することもなく、対等に接してくれたことです。初めての職場で、経験したことのない仕事を通じて、緊張感とわくわく感、新しい発見などがあり、とても刺激的でした。

さらに、事務局から女性部会のメンバーに誘っていただいたことで、会員どうしのつながりが生まれました。今後、シルバーショップやサロンなどの事業を展開していくことで、人と人との交流が広がり、そこから新たな生き方や働き方が見えてくると思います。そして、そのようなシルバー事業にかかわっていくことが、私自身の新たな生きがいにつながっていくような気がしています。

# イメージアップ目指して 新規事業スタート



サロンを運営する女性部会のメンバー

シルバー人材センターのイメージアップに取り組み、会員の増強につなげようと、今年度から二つの新規事業がスタートしました。

一つ目は、女性部会の発足です。当センターは、男性会員に比べて女性会員の割合が三割にも満たない極端に少ない状況にあります。県内のセンターを見てほとんどが女性会員の割合が三割を超え、中には五割近いセンターもあります。

このため、女性が魅力を感じるセンターにするための方策を女性の視点から考えてもらおうと、昨年六月に女性五名による部会を立ち上げました。部会の中では、会員どうしや市民が気軽に交流でき



柏崎市SCのショップを見学する参加者

る「サロン」の開設を決め、早速十一月十六日から月三回、朝日町の「さん来夢内」で活動を開始しました。

二つ目は、シルバーショップと農園の開設に向けた二つのプロジェクトです。いずれも三年前に柏崎市のセンターを視察した際、ショップと農園の取組は、活動の幅を広げ、会員でいることのメリットが拡大する効果が期待できるとして、実現に向けて会員によるプロジェクトメンバーを募集し、動き出しました。

両プロジェクトとも今春からのスタートを目指し、検討を重ね、メンバーによる視察を行い、準備を急いでいます。

なお、一月号の会員だよりでは、実施内容の詳細説明や会員の皆さんへの参加を呼びかけています。ぜひ、ご協力をお願いします。

## 令和元年度 事業経過

31/4/4	経塚山公園清掃ボランティア 監査会、互助会の監査 理事会	9/3	互助会役員会 役員研修会(直江津)
1/5/8	地区委員会・互助会代議員会議 草刈班長会議・草取り班長会議 定時総会(ふれあい会館)	10/4	冬囲い講習会
6/4	技能講習部会 就業開拓部会 安全・適正就業研修会 (新潟市)	17	女性部会
18/11	女性部会 全シ協総会(東京都) 県シ連総会(新潟市) 理事会・互助会役員会	18	日帰り研修旅行(岐阜県)
24/15	女性部会・剪定班長会議 北シ協定時総会(長野市) 剪定講習会	23	七宝焼き体験教室 理事会・農園プロジェクト会議 門松グループ発足
26/24	草刈機基本講習会 ポスター配布(地区委員宛て) 街頭PR(六十朝市会場) 環境ボランティア(笹ヶ峰) 理事会	25	清掃スタッフ講習会
27/27	県シ連安全パトロール 親睦研修旅行(北陸方面)	28	新井別院清掃ボランティア 広報編集部会
7/18	親睦研修旅行(北陸方面)	29	妙高ふるさとまつりボランティア ポトルフラワー体験教室
8/1	親睦研修旅行(北陸方面)	30	就業開拓部会
26/26	親睦研修旅行(北陸方面)	11/2	就業開拓部会
22/22	親睦研修旅行(北陸方面)	7	就業開拓部会
21/21	親睦研修旅行(北陸方面)	14	県シ連理事長会議(新潟市) 先進地視察(柏崎市)
6/6	親睦研修旅行(北陸方面)	8	県シ連理事長会議(新潟市) 先進地視察(柏崎市)
29/30	親睦研修旅行(北陸方面)	12/3	シヨッププロジェクト会議 広報編集部会
		4	農園プロジェクト会議 忘年会(赤倉ホテル)
		10	忘年会(赤倉ホテル)
		13	除雪班長会議 広報編集部会
		18	除雪班長会議 広報編集部会
		19	広報編集部会
		20	理事会

※毎月二十日入会説明会  
※安全パトロールは十回実施

新春のお慶びを申し上げます  
本年もよろしくお願ひ申し上げます

- 令和二年元旦
- 理事長 市川 治男  
副理事長 吉越 勝司  
常務理事 白倉 徳一  
理事 岡田 雅美  
池田 弘
- 理事 井上 唯利  
漆間 洋子  
田中 恒  
霜鳥 保宏  
岡田 潔
- 理事 山本 重和  
柴田 憲正  
増村 登
- 監事 増村 登
- (公社) 妙高市シルバー人材センター

# 新入会員

(平成30年12月21日～令和元年12月20日)(敬称略)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 高橋 隆男(姫川原)   | 石川 真弓(関山・北沢)  |
| 山本 重和(上中)    | 高橋 明正(関山・仲町)  |
| 西澤 睦夫(関川)    | 川久保よし子(田口)    |
| 岡田 由美子(関川)   | 片 ケサノ(長森)     |
| 宮本 利雄(杉野沢)   | 笹川 和子(朝日町)    |
| 吉越 徹(美守)     | 渡部 三夫(経塚町)    |
| 竹田 清(姫川原)    | 上原 康夫(中川)     |
| 小川 七蔵(藤塚新田)  | 関原 節子(田中村新田)  |
| 白石 吉信(柳井田町)  | 野口 九守(美守)     |
| 市川 秋雄(栗原)    | 関原 美佳(東四ツ屋新田) |
| 岩沢 義郎(東志)    |               |
| 木村 進(志)      | 相羽 三雄(姫川原)    |
| 太田 秀昭(関山・横町) | 石川 守雄(関山・北沢)  |
| 太田 照枝(関山・横町) | 内田 次美(関山・仲町)  |
| 岡本 良(関山・寿町)  | 佐藤 文枝(関山・東町)  |
| 吉越 洋子(坂下新田)  | 吉澤 利茂(月岡)     |
| 岡田 房恵(東雲町)   | 市村 吉光(東雲町)    |
| 前田 敬子(朝日町)   | 長田 栄子(田口)     |
| 丸山 靖(白山町)    | 石田 一夫(関川)     |
| 高橋 和(諏訪町)    | 東條 葉子(北条)     |
| 小林 武雄(関川町)   | 笹川 一則(関山・小野沢) |
| 望月 光春(大鹿)    |               |
- 以上 42名



楽しい創作活動に無我夢中

センターの魅力を高めようと、女性に人気の高いボトルフラワー体験教室を、十一月七日に開催し、六人が参加しました。

## ボトルフラワーを体験

ボトルフラワーは、シリカゲル強制乾燥法を用いて乾燥した花々を、ボトル(ガラス)の中に密封保存することで、生きていたときと同じ鮮やかな色美しい形を半永久的に持ち続けることができます。ピンセットを使いながらの細かい作業ですが、参加者の皆さんは、楽しみながら作品を仕上げていました。

## 門松グループ活動開始

一年前の体験教室の開催をきっかけに、昨年十月、独自事業を目指して門松グループが誕生しました。メンバーは、指導者でリーダー役の吉越副理事長をはじめとする六人で、



妙高市シルバー人材センター事務局

- |           |            |            |             |            |
|-----------|------------|------------|-------------|------------|
| 業務係長 瀬戸 晃 | 業務主任 新井 武司 | 事務局長 白倉 徳一 | 管理・業務 藤本 浩文 | 管理係長 小林 綾子 |
|-----------|------------|------------|-------------|------------|

事務局職員です。よろしくお願ひします。



販売用の門松を製作するメンバー

そのうち四人が女性です。十二月二十六日には、メンバー全員が集まり、四苦八苦しながらも申し込みのあったシルバー会員の門松づくりに精を出しました。完成した門松は、年末まで無事届けられました。

## 編集

## 後記



先日、「まちかど憩いサロン」に寄せていただきました。明るい雰囲気の中、大勢の来客で盛況でした。

シルバーの仕事といえば、どちらかといえば男性主体で裏方のイメージが強い感がありますが、ここサロンでは、さすが女性部会の皆さん、華やかな表舞台に立っておられました。

当センターでは来春、サロンと物品販売所が併設されるショップを開業予定ですが、女性部の皆さんの活躍が期待されます。

裏方の仕事といえば、門松づくりの皆さんの作品を自宅に飾ってみたくなり、注文させていただきました。きっと、正月には我が家にも幸せを運んでくれる神様が来てくれること期待してしまいます。

今年は、オリンピックイヤーですね。皆さん、健康に留意して観戦しましょう。私は、もちろんテレビ観戦です。

広報編集部長 田中 恒